



介護老人保健施設つつじの里
介護士 瀬良垣 優美



私は、高校生で進路を考えた時にそれほど強い気持ちで介護職を希望したわけではなく、条件面や資格が働きながらでも取れるといった理由から、あけあい会（介護の世界）に入りました。今は、あけあい会に入社して5年目となりました。

初めは抵抗のある作業や辞めたくなくなった時もありましたが、辞めてしまうのも悔しいし、負けたように感じたため、辞めようと思う代わりに、何かやりがいを見つけようと考えようになりました。その考え方で介護に取り組んだところ、介護への興味がそれまで以上に湧いてきて、知らないことを知っていくことに楽しさを覚え、今年のあけあい会 介護技術コンテストで優勝、第2回 みえ介護技術コンテストで優勝という実績を残すことができ、楽しさだけでなく技術も磨くことができました。

今でも仕事が大変だと感じることはありますが、それでも得るものが多く、楽しいこともあり、一言では言えませんが私は介護の仕事が大好きです。

私は、私たちスタッフも利用者様と「共に生きている」、「生活している」と考えています。広い意味で家族だと思っています。「家族に介護を提供する」と考えると、どうすれば質のよいものを提供できるか、どうすれば喜んでもらえるか、どうすれば笑顔を見せてくれるか、どうすれば心を開いてくれるかなど、利用者様と一日一日を一緒に過ごす中でたくさん思いは出てきます。私はそんな思いをひとつでも実現でき、利用者様と共に笑顔で楽しく過ごせるようにと思いながら介護をしています。

私は利用者様の心からの笑顔が見たいです。そのために介護をしています。